

## とどめの一撃？

ロシアのウクライナ侵攻は軍縮・軍備管理レジームを崩壊させるのか？

立命館大学・足立研幾

kenadach@ir.ritsumei.ac.jp

はじめに

ロシアのウクライナ侵攻のインパクト

### 1. 冷戦期の軍縮・軍備管理レジーム

#### ・レジーム

所与の争点領域における、アクターの期待が収斂するところの明示的もしくは暗黙的な原理・規範・ルール・決定手続き (S. Krasner)

#### ・理想と現実の間で—冷戦期の軍備管理レジームと国際人道法

→ 戦略的安定性のための軍備管理レジーム、  
非人道被害回避のための「軍事目標主義」「害敵手段の制限」

### 2. 冷戦終焉後の軍縮・軍備管理レジーム

#### ・軍縮と軍備管理の接近？—冷戦終焉以後の軍縮・軍備管理レジーム

国際社会の安定を維持するために、軍縮を行う余地の拡大？

違反者、逸脱行為者に対する非難、逸脱者も言い訳、行動変容→レジームが機能？

### 3. 2000年代以降の軍縮・軍備管理レジーム

#### ・人道と安全保障の間の亀裂拡大？

人道の観点から軍縮を迫る勢力と安全保障の観点から軍縮に反対する勢力間の対立

#### ・クラスター弾条約：弱いレジーム？ 期待の収斂の度合い弱い？

#### ・核兵器禁止条約 軍縮派と、核抑止派の対立激化

### 4. レジーム崩壊のきっかけ？—ロシアのウクライナ侵攻

#### ・レジームからの逸脱行動（地雷、クラスター弾）

逸脱行動に対する批判は弱い？

ただしウクライナ、ロシアは使用を否定→ レジームの崩壊にまでは至っていない

#### ・核兵器関連レジームの根幹の動揺

#### ・ハイブリッド戦争

### 5. 新しい暗黒に陥らないために

#### ・軍縮・軍備管理レジームの動揺

#### ・非人道的被害回避のため、国家間で積み上げてきたルールも風前の灯火

#### ・レジーム崩壊を防ぐために

逸脱行為に対する非難の継続、非国家主体による逸脱行為への対処・・・

## 参考文献

- ・ Krasner, Stephen D. ed., *International Regimes*, Cornell University Press, 1983.
- ・ Panke, Diana and Ulrich Petersohn, “Why International Norms Disappear Sometimes,” *European Journal of International Relations*, 18-4, 2011.
- ・ Sandholtz, Wayne, “Norm Contestation, Robustness, and Replacement,” *Journal of Global Security Studies*, 4-1, 2019.
- ・ 足立研幾『国際政治と規範』有信堂, 2015年
- ・ 足立研幾「核不拡散規範の行方—規範の消滅論の視座から」『国際政治』第203号, 2021年3月, 94-109, 2021年
- ・ 福田毅「クラスター弾に『烙印』は押せるか—オスロ・プロセスをめぐる言説の分析」『国際安全保障』第37巻第4号, 67-87, 2010年
- ・ 山本吉宣『国際レジームとガバナンス』有斐閣, 2008年